



バイオテクノロジー・医療技術

バイオテクノロジー産業チェーン 人材と研究開発における完全なる結びつき

伝統的な優位産業以外に、バイオテクノロジー産業は常に台南市が重点的に展開する新興産業であり、重点的に発展させる「6大新興産業」の1つに含まれています。長年にわたり産業のグループ形成を丁寧に推し進め、大型食品企業および上場バイオテクノロジー企業、台南サイエンスパークバイオテクノロジー・医療機器専門地区、台湾バイオテクノロジー産業連盟、工業技術研究院南分院バイオメディカルテクノロジーセンターなど、研究開発において不足している分野を補うことで、台南は台湾において最大規模を誇るバイオテクノロジー都市となりました。

精緻な農業

台南の農産物は全国の11.1%を占めており、その中でも蘭、オオベニウチワ、スターフルーツ、マンゴー、ティラピア、バナメイエビ、サバヒーなどの生産高は全国第1位となっています。そして、研究機関である中央研究院および工業技術研究院が台南に進出し、学術的な専門人材を提供しているほか、亜蔬—世界野菜センター、畜産試験所、水産試験所、糖業試験所、農業改良場など、産業チェーンの中流、下流における研究開発、試験機関を有しています。

台湾における胡蝶蘭の輸出成長率は、年々上昇しています。その生産高は全国第1位で、台南にある蘭花バイオテクノロジーパークの敷地面積は175ヘクタールあり、全国最大の蘭花バイオテクノロジーパークとなっているだけでなく、総合プラットフォーム、蘭花運営専門エリア、蘭花運営ホームページなどの販売チャネルを構築し、世界クラスの蘭花産業パークを作り上げています。